



環境の森センター・きづがわ建設に向けて

～“環境の森センター・きづがわ”は、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です～

木津川市と精華町から排出される可燃ごみを処理するため、老朽化が進む相楽郡西部塵埃処理組合の“打越台環境センター”（精華町内）に代わる施設として整備を進めています。

去る3月30日に施工者の（株）タクマ主催による安全祈願祭が執りおこなわれ、その後、現場事務所を設置し、施設整備工事に着手しました。

今月号から、施設工事の現場の様子などを中心にお伝えします。

【現場事務所を設置しました】

環境の森センター・きづがわの施設整備工事は、試運転・性能確認を含めると、今後、約2年半の期間を要します。

このため、4月下旬に現場管理のための事務所を建設地内に設置しました。

また、入口付近に仮囲い・ゲートを設けるなど、工事施工に向けて、準備をおこないました。

【ごみピット等の工事に着手をしました】

平成28年度の施設整備工事は、ごみを一時的に貯留等するための建物の基礎およびごみピットに関するもので、主に建物の地下部分です。

また、プラント機器につきましても、工場で順次、製作していきます。

ごみピットは、日々、収集したごみ量の変動への対応やごみ質を均質化するための攪拌作業をする上で、重要な設備です。大きさは、施設の点検期間なども考慮して、7日分のごみを貯留できるよう、幅約29m、奥行き約15m、深さ約12mで、現状の打越台環境センターと比べると約8倍の容量です。

ごみピットの掘削工事は、5月から9月頃を予定しており、ごみピットの掘削工事や基礎工事などから発生する残土は、出来る限り現場内に仮置きをするほか、他の公共工事で利用する予定です。

残土を場外に搬出する場合は、ダンプトラックの安全運転を徹底します。工事期間中、ご迷惑をお掛けするとは思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

〈現場の状況〉



“環境の森センター・きづがわ”的早期稼働に向けて、地元の皆さんをはじめ市民の皆さん、一人ひとりのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

クリーンセンター建設推進室（まち美化推進課内）☎ 75-1226 Fax72-3900 ✉ clean-center@city.kizugawa.lg.jp